



白山市立美川小学校

校長室だより

2025

一人一人が輝く
★チーム美川

令和8年1月27日
白山市立美川小学校



白山市美川和波町7229
TEL 278-2063

心の中の鬼と向き合う節分

校長 中野 和人

もうすぐ節分を迎えます。節分と聞くと、「鬼は外、福は内」と豆をまく様子を思い浮かべると思います。また、節分の日にはお子さんと豆まきをされているご家庭もあるのではないのでしょうか。

私は、節分の鬼は、外にいるだけでなく、私たち一人一人の心の中にもいるのではないかと考えています。例えば、思い通りにならないとすぐに怒ってしまう鬼、失敗すると「どうせ無理だ」とあきらめてしまう鬼、人の話を聞く前に自分の考えを押し通してしまう鬼…。大人である私たちの心の中にも、思い当たるところがあるのではないのでしょうか。

校内を巡回していると、子どもたちは日々、そうした心の鬼と向き合いながら成長しているのを感じます。友達と意見が合わずに気持ちがぶつかる場面、思うようにいかずに悔し涙を流す場面もあります。しかし、その中で「ごめんね」と気持ちを切り替えたり、「もう一度やってみよう」と挑戦したりする姿に、子どもたちの確かな育ちを見ることができます。

節分という行事は、「悪いものを追い払う」行事であると同時に、自分自身の心の在り方を振り返る機会でもあるように感じます。自分の中にどのような鬼がいるのかに気づき、少しずつ向き合っていくことが、成長につながっていくのではないのでしょうか。

3学期も折り返しの時期を迎えました。残りの一日一日を大切にしながら、自分の中の鬼と向き合い、次の学年へとつながる力を育てていきたいと思えます。学校でも、子どもたちが安心して挑戦し、成長できるよう、教職員一同支えてまいります。



【「自分の心の中にいる鬼をやっつけよう」】

学校では子どもたちと一緒に「自分の心の中にいる鬼をやっつけよう」というテーマで振り返りを行いました。

教室には鬼のイラストとともに、それぞれが考えた「やっつけたい鬼」と「やっつける作戦」が掲示されています。みんな真剣に、でも楽しそうに取り組んだ様子が伝わってくる温かい掲示となりました。子どもたちが挙げた“心の中の鬼”には、「めんどくさがり鬼」「後回し鬼」「さぼり鬼」「廊下走る鬼」「忘れ物鬼」「テレビ鬼」「自信なし鬼」「イライラ鬼」など、思わず大人も“いるいる、そんな鬼…”とうなずいてしまうものがたくさんありました。

節分は「新しい自分に生まれ変わる」ための良い機会とも言われます。

ぜひご家庭でも、お子さんと一緒に“自分の心の中にはどんな鬼がいるかな？”“どうしたらその鬼と仲良くできるかな？ やっつけられるかな？”と語り合っていたいただければと思います。